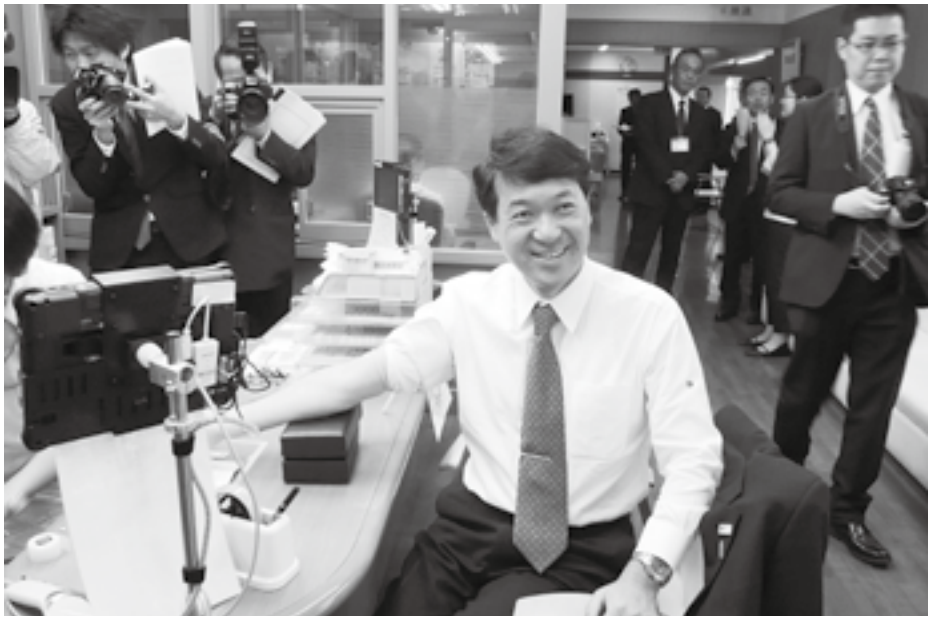
いのちのぬくもり
GIFT

特定非営利活動法人骨髄バンクサポート新潟　ニュースレター　Vol. 14（2013 年６月発行）

泉田裕彦県知事がドナー登録を!!

４月16日新潟市の「献血ルームばんだい・ゆとりろ」にて骨髄バンクのドナー登録をしてくれました。２月26日に要望書提出（Ｐ３活動報告もご参照ください）した後に、ボランティアから「是非ドナー登録を県知事自らして下さい」とお願いした約束をしっかりと守って下さいました。登録後のコメントでは、「手続きは短時間であっという間に出来た。大勢の人が登録する事は自分自身だけではなく、家族や友人自分の大切な人のためになる」と言って下さいました。今回は多くの新聞にも取り上げてもらい広く県民の皆さんに普及啓発されたのではないでしょうか？なお当日は、昨年、骨髄バンクに関する法案成立に向け、厚生労働大臣や国会議員への働きかけを行ったり、新潟県議会に於いてドナー助成制度創設が審議されるよう取り組んで下さった議員の一人である梅谷県議会議員もドナー登録して下さいました。



第3回骨髄バンクにまつわる命の作文コンクール開催

毎年多くの方からご応募頂き、又とても素晴らしい内容ばかりの作文コンクールですが、今年度からは高校生まで対象を広げました。18歳からドナー登録が出来ますので、今までは書いてみること読むことが苦手だった人も、この機会に参考書籍を読んで命について考えてみるのも良いではないでしょうか？お子さんやお孫さんに一声かけて、是非ご応募ください。多くの感動が待っていると思います。詳細はホームページ、または学校へお問い合わせください。

HP　http://kbsniigata.com

第５回通常総会のご報告

平成２５年４月２１日（日）上越市市民プラザにて第５回通常総会が行われました。
平成２４年度事業報告・決算報告、平成２５年度事業計画・予算について承認されました。

〔新理事の紹介〕

●高橋　健さん
新潟市西蒲原区在住
曽山尚幸氏の知人で郵便局勤務
骨髄バンクの知識有

●曽山尚幸さん
沖縄県在住
水澤理事と同時期に移植・水沢理事の知人
ご実家は新潟市

〔新監事の紹介〕

●岩澤代志子さん　妙高市在住、当法人発足以前よりボランティア活動に熱心
以上3名の新しい仲間が役員として増えました。宜しくお願いします。

◆平成24年度収支決算報告

【収入の部】		【支出の部】	
会費収入	330,000	関係機関との連携事業	96,668
寄付金収入	1,418,390	患者とその家族に対する支援事業	125,578
事業収入	463,300	環境づくり事業	298,787
雑収入	8,481	普及啓発事業	675,887
		その他付随する事業	129,545
		管理費	766,979
合　計	2,220,171	合　計	2,093,444

《当期繰越金》　2,220,171　－　2,093,444　＝　126,727円
《次期繰越金》　前期繰越金額　2,125,651　＋　当期繰越金額　126,727＝　2,252,378円

◆平成25年度事業計画（＊は新事業です）

●関係機関との連携事業
・集団ドナー登録会（８月24日の予定）
・献血並行ドナー登録会
・語り部事業
●骨髄提供しやすい環境づくり事業
・ドナー登録説明会（県内一か所の献血ルームを含）
＊ドナー休暇制度推進事業
●その他付随する事業
・チャリティーバザー（６月２日大潟区かっぱ祭り）
・チャリティーゴルフ　　・幸せの黄色いレシートキャンペーン協力

●患者とその家族に対する支援事業
＊医療講演会（６月29日新潟県立中央病院にて）
・タオルハンカチ贈呈事業
●普及啓発事業
・骨髄バンクにまつわる命の作文コンクール事業
・模擬ドナー登録会　（６月８日９日高田高等学校にて）
・各種イベントにて普及啓発　・ホームページ　・学習会

「第１回アドバイザリーボード」に参加して

理事長　　斉木　桂子

５月22日(水)「第１回アドバイザリーボード」主催：(公財)骨髄移植推進財団が東京で開かれ、昨年アドバイザリーボードメンバーの一人に選任された私もその会議に出席しました。アドバイザリーボードとは、骨髄バンクの運営に関わる理事、評議員とは別に、第三者としてテーマに対し提言をする組織です。
今回のテーマは『将来検討会議の中間答申について』でした。ご存じの通り、昨年９月「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法案」が制定され、平成26年４月までの施行に向けて着々と準備が進められています。骨髄バンクがどうあるべきかすぐに将来検討会議が設置され、専門家により何度も話し合いが進められてきました。
今回は『将来検討会議の中間答申について』に盛り込まれた財団が取り組むべき課題として①コーディネート期間の短縮と「拠点的な病院について」②ドナー登録について③中央患者登録センター (仮称)の設置について④非血縁者間末梢血幹細胞移植（PBSCT）拡大についてアドバイザリーボードが開かれました。参加者は、医師10名、移植コーディネーター、ボランティア５名、新聞記者、弁護士、大学教授、日本赤十字社、ライオンズクラブガバナー、損害保険会社医療福祉法人部長、ドナー経験者と多岐に渡り、テーマについてそれぞれの立場から意見を述べました。現在も骨髄移植を希望する患者さんが増えている事から、骨髄バンクが担う役割の大きさを改めて感じ、ボランティアとして何が出来るのか、地方から何を発信できるのか考えさせられた有意義な会議となりました。

◆活動報告

😀新潟県知事へ要望書を提出

「非血縁者間造血幹細胞移植事業（骨髄バンク、臍帯血バンク）に関する要望書」を2月26日県庁にて泉田県知事に直接提出してきました。当法人とにいがた骨髄バンク応援団の２団体がドナー休暇制度や助成、がんセンター新潟病院へ末梢血幹細胞移植認定の条件整備、法律施行に伴う政省令の整備、登録事業の拡充、日本赤十字社との連携強化などを要望しました。

😊平成24年度新潟県骨髄バンク事業連絡協議会参加

３月15日新潟県自治会館にて新潟県健康福祉課からの声掛けにより、県内ボランティア団体（にいがた骨髄バンク応援団、NPO法人骨髄バンク命のアサガオにいがた、当法人）、新潟県赤十字血液センター、新潟市保健所、新潟県医務薬事課、（公財）骨髄移植推進財団から大勢の担当者が集まって、平成24年度骨髄バンク事業についての反省や問題点、平成25年度に向けての話し合いが持たれました。赤十字血液センターからは献血ルームでの説明を平日の午後からならばしてもらっても良いとの提案がありましたが、即答は避け、県と話し合ってから返答をすることにしました。

👑ラブラ万代にてドナー登録普及啓発キャンペーン

４月16日新潟県知事がドナー登録をする前後にラブラ万代にて、県の担当者と県内ボランティア３団体が通行している人にチラシとティッシュを配って普及啓発してきました。登録に向かう途中ボランティア一人一人に声をかけて激励してくれました。

😀学習会

・４月21日通常総会後に骨髄バンクに関する学習会が行われました。３月23日に行われた（公財）骨髄移植推進財団の説明員研修会の内容を理事長の斉木桂子さんから分かり易く教えてもらいました。

・５月19日クロスパルにいがた生涯学習センターにて新潟大学医歯学総合病院が末梢血幹細胞移植施設に認定された事を受けての登録会において説明次項の確認する目的で学習会が行われました。参加者は少なかったのですが、説明員としての自覚が深まったようでした。

😊花まつり・ゆざわinドナー登録説明会＆骨髄バンククイズ

４月29日湯沢中央公園会場に「花まつり･ゆざわ」が行われました。湯沢ライオンズクラブの方に声をかけてもらい、初めてのイベント参加に初めは戸惑いましたが、天候にも恵まれ、お花がいっぱいの会場で一日楽しく開催出来ました。多くの来場者からクイズに参加してもらいましたが、やはり説明を聞いて下さる方は残念ながら少なかったです。その代り、クイズは盛況で親子連れや子ども達･大人の方々に「知らなかったわ」「難しいね」「勉強になった」という声が聞かれました。ライオンズの方も優しく気遣って下さり、秋の収穫祭にも来てほしいと依頼を受けました。

👑タオルハンカチ・文具の贈呈

５月22日は新潟県立がんセンター新潟病院、23日は長岡赤十字病院へイオン上越店から黄色いレシートキャンペーンで頂いたタオルハンカチと文具をプレゼントしてきました。６月には新潟県立中央病院へも持っていく予定です。ささやかなプレゼントですが、患者さんの励みになってくれることを望んでいます。

◆これからの活動予定

●６月２日（日）かっぱ祭り
●６月５日（水）新潟県立中央病院へタオルハンカチ贈呈
●６月８日（土）９日（日）新潟県立高田高校にて模擬ドナー登録会
●６月10日（月）新潟県警察学校にて献血並行
●６月29日（土）新潟県立中央病院にて医療講演会
●10月５日（土）チャリティーゴルフ石地カントリークラブ　詳細は決まり次第ホームページを通してお知らせします。
●平成25年度献血並行型登録会実施会場はホームページにてご確認ください

医療講演会
血液疾患と最新治療方法～患者とその家族に向けて～
日時 平成 25 年 6 月 29 日(土) 13:30～　会場 新潟県立中央病院 2 階講堂
◆「闘病における患者とその家族の役割について」
・新潟県立中央病院血液内科医師
永井孝一内科部長
（元患者家族との対話方式にて ）
◆「治療後に気を付けたいこと」
新潟県立中央病院感染管理認定看護師
相田清子看護師長
◆オリジナル紙芝居上演
◆交流会(質疑応答を兼ねて)
お茶を飲みながら、普段聞けない事、聞いてみたい事、
ドクターやナースに言いたい事などどんなことでもいい
ので声を出してお話ししましょう！
会場内にて
●元患者やドナー経験者、患者家族のメッセージ展示　●5 大者の闘病写真展示　●病気に関する書籍展示
★お願い★……当日会場での書籍の紹介･販売、または宗教団体への勧誘などはご遠慮ください。
主催 特定非営利活動法人骨髄バンクサポート新潟　共催 新潟県立中央病院

寄付付き自動販売機設置先募集

サントリービバレッジサービス（株）様より寄付付きの自動販売機提案のご厚意を頂きまして、当法人カラーのピンクがペイントされた自動販売機が作られる事となりました。残念ながら、設置先が決まらないためにお目にかかれません。どうか、「設置してもいいよ」という方（企業先）がいらっしゃいましたら、ご一報ください。新潟県内いたるところにピンクの自動販売機が置かれるようになりましたら、それだけで普及啓発になります。ご協力をお願いします。詳しくは当法人、もしくはサントリービバレッジサービス（株）☎0258-61-2620までお問い合わせください。

【NPO法人　骨髄バンクサポート新潟】特別自販機デザイン

ありがとうございました

（平成25年１月16日～５月16日まで）

○イオン上越店様
黄色いレシートキャンペーンにてギフトカードを頂きました。
県内４つの病院へタオルハンカチや文具を送らせて頂きます。会員の皆様も毎月11日はイオン上越店でお買い物をして当法人のボックスへレシートを投函して下さい。

【寄付】
○情報労連新潟県協議会様
毎年多額の寄付を頂き感謝しております。各事業にまたパンフレット制作に使わせて頂きたいと思っております。情報労連の皆様本当にありがとうございました。
○上原浩治様　　○南雲正一様

【賛助会員】
○中村由美子様　○梅沢由美様　○伊多槇夫様　○田中昌義様　○岩﨑由香子様
○西谷亮様　○五十嵐一美様　○永井千衣様　○小椋明美様　○大島誠様
○丸田トヨ子様　○神喰キミ様　○山田勝利様　○高倉栄様　○剱持賢一郎様
○坂西輝男様　○玉田訓教様　○上田哲雄様　○田村正幸様　○金子玲子様
○松矢公子様　○保坂圭子様

◆入会のご案内

募集中!!

一緒に活動のお手伝いをして下さる方を募集しています。出店や紙芝居、登録会のチラシ配りなど楽しくボランティアをしませんか。

◆日本骨髄バンクの現状（平成25年4月末現在）

	３月	４月	現在数	累計数
ドナー登録者	2,903	2,433	430,768	578,354
内新潟県	50	17	9,900	－
ドナー減少数	1,336	1,345	－	－
内新潟県	40	40	－	－
患者登録者	238	253	3,042（26）＊1	38,541
骨髄移植例	103	98	－	15,487（224）＊2

＊１（　）内の数字は新潟県内の患者登録者数
＊２（　）内の数字は新潟県内在住の提供者数

骨髄バンクへのお問合わせ　0120-445-445

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員	賛助会員
個人一口　2,000 円より 団体一口　10,000 円より	個人一口　2,000 円より 団体一口　10,000 円より
ボランティア活動を一緒にして下さる方 総会での議決権あり	資金援助をして下さる方 総会での議決権なし

振込先口座名　NPO法人骨髄バンクサポート新潟
郵便振替口座　００５００－５－９７１４２

特定非営利活動法人　骨髄バンクサポート新潟　　HP　http://kbsniigata.com
〒943-0805　上越市木田2-3-11-5　電話　025-546-7337　FAX　025-546-7338　Mail　kbsniigata@gmail.com